

## 事業計画書

事業名	健常児・障がい児ミックス型共育を楽しむ事業
団体名	共育ステーション 地球の家

<p>取り組もうとする松戸市のテーマ(課題)</p>	<p>小学校までは、健常児と障がい児の交流の機会が多く設けられていますが、中学校以降は、その機会はどんどん少なくなるのが現状です。</p> <p>「放課後等デイサービス」の施設も増えつつありますが、この場合対象は障がい児のみで、健常児との交流はありません。</p> <p>今、行政は、障がい者雇用の機会を増やすためのトレーニングセンターや、企業に対して障がい者雇用助成金制度を実施していますが、一番の本質的な課題は、職場における健常者と障がい者の精神的満足度の向上、つまり両者それぞれが「働きがい」「やりがい」を実感することと、スムーズなコミュニケーション方法の確立、健常者側の自然発生的な思いやり・受容の心です。そのためには、健常児・障がい児相互の直接的なふれあいの機会の長期継続が求められます。</p> <p>また、障がい児の子育てには、非常に多くの時間と手間がかかります。親だけではとても手が回らないのが現状です。地域住民の温かな協力を得て、障がい児を複数の大人たちの手で育てていくコミュニティづくりも、次世代型の地域社会には強く求められます。</p>
<p>事業の目的</p>	<p>生活条件の大きく異なる健常児と障がい児が、同じ空間で学び合うことで、相互理解を深め、社会的多様性を体験します。</p> <p>障がい児と共に育った健常児は、社会人になった後も、障がい者雇用や障がい者福祉に対してより深い理解と関心を示す良きサポーターとなります。</p> <p>また、障がい児の普段の様子を知る機会が少ない地域住民と、障がい児・障がい児家族がごく自然な形で触れ合うことのできる機会が設けられることで、地域住民側も「障がい者との関わり方がわからない」と戸惑いを感じる場面も少なくなり、「子どもたちをみんなで育てる」という地域の子育て力の向上につながります。</p>

<p>事業内容</p>	<p>「健常児・障がい児ミックス型共育」の社会的・教育的メリットとその必要性を、より多くの保護者・地域住民に知っていただくためのパンフレットを作成し、イベントを年に6回実施します。</p> <p>《1 事業内容》</p> <p>① パンフレットの作成、配布 障がい児家庭と一般市民に向けて、健常児と障がい児が共に楽しく育ち合う地域づくりのためのパンフレットを作成し、相談機関、療育機関、市の担当課にパンフレットを配布できるよう依頼します。</p> <p>② 年に4回、外部から専門講師を招いて、より高度でより実践的な体験型イベントを開催します。予定している外部専門講師は、【1】ライアー（竖琴）奏者、【2】老舗和菓子職人、【3】アートセラピスト、【4】音楽療法士 です。 ※イベント対象＝一般親子、地域住民</p> <p>③年に2回、「健常児・障がい児ミックス型共育を楽しむためのトークカフェ」を開催します。 ※イベント対象＝一般保護者、教育関係者、地域住民</p> <p>《2 年間スケジュール》</p> <table border="1" data-bbox="496 1043 1418 1749"> <thead> <tr> <th>2016年4月</th> <th>パンフレット作成</th> <th>パンフレット配布</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>ライアー（竖琴）コンサート</td> <td>「オーガニックサロン きれいのたね」にて</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>健常児・障がい児ミックス型共育を楽しむためのトークカフェ 1回目</td> <td>「オーガニックサロン きれいのたね」にて</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>和菓子づくり体験</td> <td>松戸市内の老舗和菓子屋にて</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>深層心理がわかるアートセラピー</td> <td>「オーガニックサロン きれいのたね」にて</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>健常児/障がい児ミックス型共育を楽しむためのトークカフェ 2回目</td> <td>「オーガニックサロン きれいのたね」にて</td> </tr> <tr> <td>2017年1月</td> <td>音楽療法士による音楽交流イベント</td> <td>「オーガニックサロン きれいのたね」にて</td> </tr> </tbody> </table>	2016年4月	パンフレット作成	パンフレット配布	4月	ライアー（竖琴）コンサート	「オーガニックサロン きれいのたね」にて	5月	健常児・障がい児ミックス型共育を楽しむためのトークカフェ 1回目	「オーガニックサロン きれいのたね」にて	6月	和菓子づくり体験	松戸市内の老舗和菓子屋にて	8月	深層心理がわかるアートセラピー	「オーガニックサロン きれいのたね」にて	11月	健常児/障がい児ミックス型共育を楽しむためのトークカフェ 2回目	「オーガニックサロン きれいのたね」にて	2017年1月	音楽療法士による音楽交流イベント	「オーガニックサロン きれいのたね」にて
2016年4月	パンフレット作成	パンフレット配布																				
4月	ライアー（竖琴）コンサート	「オーガニックサロン きれいのたね」にて																				
5月	健常児・障がい児ミックス型共育を楽しむためのトークカフェ 1回目	「オーガニックサロン きれいのたね」にて																				
6月	和菓子づくり体験	松戸市内の老舗和菓子屋にて																				
8月	深層心理がわかるアートセラピー	「オーガニックサロン きれいのたね」にて																				
11月	健常児/障がい児ミックス型共育を楽しむためのトークカフェ 2回目	「オーガニックサロン きれいのたね」にて																				
2017年1月	音楽療法士による音楽交流イベント	「オーガニックサロン きれいのたね」にて																				
<p>事業の目標</p>	<p>パンフレットを通して、健常児・障がい児ミックス型共育という教育手法の存在とそのメリットを広く伝えていきます。</p> <p>また、イベントの一般参加者が、健常児・障がい児ミックス型共育の様子を実際に見て、「障がい児も健常児もなんら変わらないごく普通の可愛い子ども」「障がい児家庭をサポートしたい」「健常児・障がい児ミックス型共育の中で、健常児は思いやりと受容の気持ちが強く、周りへの気配りのできるたくましい子どもに育っている」と感じていただけることを目標とします。</p>																					

	<p>数値目標</p> <p>【1】パンフレットの配布数 600部</p> <p>【2】イベント動員目標 90名</p> <p>4月 ライアー（竖琴）コンサート 動員目標 20名</p> <p>5月 健常児/障がい児ミックス型共育を楽しむためのトークカフェ 1回目 動員目標 10名</p> <p>6月 和菓子づくり体験 動員目標 10名</p> <p>8月 深層心理がわかるアートセラピー 動員目標 20名</p> <p>11月 健常児/障がい児ミックス型共育を楽しむためのトークカフェ 2回目 動員目標 10名</p> <p>12月 音楽療法士による音楽交流イベント 動員目標 20名</p>
<p>今後の展望</p>	<p>健常児・障がい児ミックス型共育を楽しむ事業によって、地域住民の障がい児・障がい児家庭への理解が深まり、「健常児も、障がい児も、地域のみんなで育てる」という地域の総合的な子育て力の向上につながっていきます。</p> <p>団体の展望としては、平成29年度以降に、子育て中の親や、障がい児を育てる親が、短時間でも就労できる雇用の場として「菓子製造業許可付きの焼き菓子工房（兼 レンタルキッチン）」を創設することを目指します。</p> <p>保育園ではなく、幼稚園や小学校を利用する親が、就労できる時間帯は昼間の4時間程度とごく限られた間ですが、そのわずかな時間を使って、経済的な活動ができることと、子育てという同じフィールドの人たちと交流できることが、親たちの子育てストレスの軽減に大変有効です。また、その焼き菓子工房は地域住民への貸し出しも可能な場所とします。</p>

## 事業の予算概要

## 【収入】

(単位：円)

科目		金額	積算内訳
団体	地球の家団体拠出金	¥ 27,540	対象事業費の一部及び対象外経費を団体の会計より拠出
	事業収入	¥ 40,000	1,000円×大人40人(参加費) ※和菓子イベント以外
	事業収入	¥ 32,000	800円×子ども40人(参加費) ※和菓子イベント以外
	事業収入	¥ 6,000	和菓子イベント 1,200円×大人5名(参加費)
	事業収入	¥ 5,000	和菓子イベント 1,000円×子ども5名(参加費)
	自己資金の合計額(A)	¥ 110,540	
市	市民活動助成金(B)	¥ 90,000	
	合計額(C) = (A+B)	¥ 200,540	

## 【支出】

科目		予算額	積算内訳
助成金の交付対象経費	報償費	¥ 40,000	外部講師謝礼 10,000円×4名
	報償費	¥ 40,000	保育サポーター謝礼 4,000円×2名×5イベント ※和菓子イベントは保育サポーターなし
	報償費	¥ 15,000	パンフレットデザイン料 15,000円
	印刷費	¥ 3,300	パンフレット印刷代 600部×単価5.5円
	印刷費	¥ 10,200	イベントチラシ印刷代 100枚×単価17円×6イベント
	食糧費	¥ 440	講師お水代 110円×4本
	食糧費	¥ 6,000	トークカフェでの茶菓子代 10名×300円×2回
	使用料	¥ 40,000	会場使用料 オーガニックサロン きれいのたね 使用料 @8,000円×5回
	通信費	¥ 600	パンフレット送料 300円×2か所
		対象経費の合計(D)	¥ 155,540
その他経費	スタッフ交通費	¥ 15,000	500円×5人×イベント6回
	スタッフ謝礼	¥ 30,000	1,000円×5人×イベント6回
	その他経費の合計(E)	¥ 45,000	
	合計額(F) = (D+E)	¥ 200,540	

## 【チェック項目】

- 1 助成金(B)が、対象となる経費(D)欄の90%以内であること。
- 2 自己資金(A)欄が、「対象経費(D)欄の10%以上」であること。
- 3 助成金(B)が、スタート助成の場合は1事業あたり10万円以内、ステップアップ助成の場合は1事業あたり30万円以内であること。
- 4 対象経費については、必ず証拠書類を添付すること。